

明治二十七年七月二十一日及二十八百九
 十四年九月二十六日ヲ以テ日本
 遞信者及獨逸郵政者間ニ締
 結セル小包郵便物交換約定、
 追加約定案

右謹テ上奏シ恭シク

聖裁ヲ仰キ併セラ 樞密院ノ議ニ附セ

ラレムコトヲ請フ

明治三十年六月三日

内閣總理大臣臨時代理

樞密院議長伯爵黒田清隆

明治二十七年七月二十一日及十八
百九十四年九月二十六日ヲ以テ日
本遞信省及獨逸郵政省間ニ締結セ
ル小包郵便物交換約定、追加約定
案

日本遞信大臣及獨逸郵政長官、明治二
十七年七月二十一日及十八百九十四年
九月二十六日日本遞信省及獨逸郵政省
間ニ締結セル小包郵便物交換約定ヲ協
議修正シタル條款左、如シ

第一條

前記約定第四條第二項中「日本領收ふ

ニ」ヲ「ラン」トシテ「日本領收ふ」一」ヲ「ラン」トシ

ニ「五」ガ「ン」チ「ーム」トシ「合計」五」ヲ「ラン」トシ

五十」ガ「ン」チ「ーム」トシ「四」ヲ「ラン」トシ「七十五」ガ

「ン」チ「ーム」トシ「改」ム

第二條

此ノ追加約定ハ明治三十年(千八百九

十七年)十月一日ヨリ實施スヘシ

本書ニ通シテ調製ス

東京明治三十年 月 日

伯林千八百九十七年 月 日

日本遞信大臣

獨逸郵政長官

明治三十一年三月

